YK Global Impact LLC ykglobalimpact.com

YK Global Impact LLC

Yumiko Kusakabe, CEO yumiko@ykglobalimpact.com +81-80-1345-2406 (mobile) / +1-202-251-9843 (US mobile) +81-3-6280-8084 (at Open City Institute)



YK Global Impact のミッション

15年の国際開発金融機関勤務のノウハウ、中南米・カリブ海諸国 10カ国以上のプロジェクト・リーダー経験、グローバル・ネットワークを活かし、日本と海外の間のビジネス機会拡大、国際交流促進、パワーアップを支援すること。

プロジェクト・ベースでフレキシブルに企業に顧問・アドバイザリー業務を提供し、グローバルに広がるビジネス・ネットワークをクライアントの日々のビジネス、革新的な新規案件に活用する新しい形態での支援を目指す。

イノベーティブな技術、ストラクチャー、ビジネス形態で社会貢献する新規事業立ち上げ、サービス提供を目指す。

業務・サービスの事例

◎ 日本企業の海外事業アドバイザー・顧問業務

海外事業を拡大することを目指す企業の海外企業との連携、海外への戦略的なアプローチを支援・アドバイス。日本企業の海外ビジネス・ディベロップメント、パートナーシップ交渉、海外企業の日本市場参入を支援するなど、各種海外プログラムをクライアントの目的達成に向けてリードする。

ストラクチャード金融アドバイザリー

プロジェクト・ファイナンス、ストラクチャード・ファイナンス、トレード ・ファイナンス、開発金融のストラクチャーに関するアドバイザリー業務。日本企業・海外企業と日本の官民ファンドとの連携を支援。

● 投資ファンド設立の企画・支援

各種アセットの審査、ファンド設立・金融ストラクチャー立案、投資家の志向に合わせた海外投資アセットのソーシング、海外機関との提携交渉。ファンドが銀行融資を得る際のアドバイス。

◎ クロスボーダー案件支援、インターナショナル・プログラム・二国間プログラムの支援

日本及び海外各地域の案件需要と投資・提携ニーズをマッチング、各種テーマの国際プログラムの設立と実施、その為の海外アウトリーチを支援。

途上国市場調査・案件支援

中南米・カリブ海諸国、インドを含む 10 数カ国の途上国案件経験を活かした途上国向け案件実施支援。

エグゼクティブ・エキスパート・企業を動員したビジネス支援

グローバル・コンサルティング・ネットワーク IMPACT ACCESS を通じ、必要に応じて案件にグローバルにトップレベルのエグゼクティブのノウハウを動員、効率的に情報収集、案件実施。

● 国際機関へのアウトリーチ、パートナーシップ構築

世界銀行、IFC、IDB、IMF、OECD、アジア開発銀行、アフリカ開発銀行、ドイツ開発銀行、オランダ開発 銀行等、 コンタクトと業務経験多数。

● 企業の社会貢献プログラムのプログラム・マネジャー、戦略アドバイザー

国際機関の社会的分野経験を活かし、企業の CSR 案件、インパクト投資案件を支援する。企業スポンサーのスコープに合わせたソーシャルプログラムを考案・企画。

各種ネットワークへのアウトリーチ



シニア・エグゼクティブ、キャリア女性、海外プロフェッショナルのスコープに応じた案件への Engagement、INSEAD エグゼクティブ MBA ネットワーク、日米リーダーシップ・プログラム(USJLP)、日中リーダーシップ・プログラム(JCLP)、東京大学同窓ネットワーク、東大女子同窓会さつき会アメリカ、ワシントン DC・N Y在住の日本企業異業種ネットワークを有する。

日下部 裕美子 (くさかべ ゆみこ) 略歴

ゴールドマン・サックス証券東京支店投資銀行部門を経て、米国ワシントン DC の米州開発銀行に 15 年間勤務。 同行では 投資案件のインベストメント・オフィサーを勤め、中南米・カリブ海諸国のプロジェクト・ファイナンス案件を中心にトレードファイナンス、中小企業向け投資ファンド、再生エネルギー・ファンド、証券化などの案件をプロジェクト・リーダーとして歴任。IDB 総裁から Outstanding Team Award を受賞したほか、革新的な中小企業ファンドスキーム実践で Ortiz Mena 総裁賞を受賞。気候変動、貧困削減、民間セクター開発、中小国支援、環境社会的効果審査、開発効果の高い インパクト投資の組成経験。2015 年に COO としてインド向けインフラ・デット・プラットフォームの事業立ち上げを実施、インドの大手銀行との提携交渉。グローバル・コンサルティング・ネットワーク IMPACT ACCESS の立ち上げ・運営。

東京大学文科 II 類入学・留学、英国ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス(LSE)経済学士。東京大学経済学部 経済学修士。INSEAD Global Executive MBA2014 年卒。日米リーダーシップ・プログラムフェロー、日中リーダーシップ・プログラム初代メンバー。国際 I T財団(IFIT)イノベーション・リーダーズ・プログラム・ディレクター、東海東京ファイナンシャル・ホールディングス顧問。

ファンド・海外案件実績(一部紹介)

◇ インドのインフラ投資プラットフォームの企画立案・事業設立

インド向けインフラデット投資プラットフォームを企画立案、事業立ち上げをリード、COO としてインドチームの人材発掘・統括・運営。機関投資家市場調査、ファンドレージング、日本の機関投資家のインベスター・リレーションズ業務。インド大手金融機関インフラ金融公社(IDFC)頭取とのパートナーシップ MOU 締結に成功。Tata、L&T、ICICI、SBI、DMIC 等のインド大手企業・主要政府機関・プロフェッショナルとのネットワークを構築。インフラ開発金融公社(IDFC)と官民ファンドの協力 MOU 締結。

◆ 中南米向け輸出金融ファンドへの資金調達・ストラクチャー、拡大支援

中南米地域の中小企業向けの貿易金融リージョナル・ファンド立ち上げを担当(500 億円以上の規模)。国際的な投資家資金調達のスキーム組成・実施。プロジェクトチーム・リーダーとして銀行団をリードし、アメリカのファンド投資家資金を中南米の中小企業向けに誘導成功。Moody's 投資適格のストラクチャー実施。新規ストラクチャーで IDB 総裁賞受賞。

ブラジルとメキシコの再生エネルギー・ファンド

ブラジル及びメキシコの再生エネルギー効率化支援プログラムの実施。

◎ 低所得ハウジング・プログラムのストラクチャーをリード、現地機関との交渉、審査

スリナム初の IDB 民間セクター支援案件で Outstanding Team 賞を受賞。スリナムの低所得ハウジング・プログラムの発掘、戦略立案、現地審査実施。

◇ ペルーインフラ建設会社の証券化ボンド案件組成・実施、現地金融機関、格付機関と交渉

ペルー最大の建設会社の証券化ボンドへの IDB 信用保証組成。革新的なストラクチャー実施を通じ、格付をBBB から AA まで上げ、償還年限延長に成功。

プロジェクト・ファイナンスのモニタリング、リストラクチャリング。



ウルグアイとブラジルの高速道路、アルゼンチンの送電システム、インフラファンド、ホンジュラス案件など多数の案件管理経験。IDB のローン管理マニュアル構築・研修実施。

参 カリブ海観光ファンドのアドバイザリー・ボード、途上国政府への民間セクター戦略アドバイス

カリブ海諸国のリージョナル・ホテル連合の依頼でアドバイザリー・ボード参画。パナマ政府への国際機関 初の信用保証プログラム、バルバドス、バハマ政府への民間セクター開発戦略支援など、中南米政府への資 金調達や金融戦略のアドバイザリー。